

小田原市空き家バンク 物件番号0008

「川辺の田園風景の中で暮らす」小田原暮らし

小田原の北西部、富水エリアにある一戸建ての貸家です。この場所の東側隣地は、伊豆箱根鉄道大雄山線の線路（単線）があり、また、その隣地は、田んぼに、二級河川狩川（かりがわ）です。その田んぼは、市街化調整区域なので、原則的には新しい建物は建ちません。線路越しに見える田園風景は、小田原暮らしと呼べるものです。

近くを流れる狩川は、「まさかりかついで金太郎♪」で有名な「金太郎」の故郷である金時山を水源としており、下流で小田原市民をはじめ川崎市民の飲み水となっている酒匂川に合流しています。

また、大雄山線は、道了尊で有名な最乗寺への参詣鉄道として、大正14年に開業し、小田原駅と大雄山駅を結んでいます。車両は3両編成で、ブルーとシルバーの車両とベージュと朱色の塗装を復刻した「赤電」があります。1時間あたり5本運行されており、時刻表は毎時分が決まっており覚えやすく、小田原市街へのアクセスが良好です。

診療所（内科）へ徒歩2分、スーパー（クリエイト）へ徒歩3分、大雄山線穴部駅へも徒歩10分と日常生活を徒歩で過ごすことができる立地にあります。



窓から見える田園風景

外観、落ち着いた一軒家です。

【エリア情報：富水】

この地区は、市の北部に位置し、狩川、仙了川、要定川などの清流が流れ、美しい田園風景が広がっています。

自治会が「富水地区まちづくりワイワイフェスタ」というお祭りを開催しており、地域全体の交流を深めています。

小学校区：富水小学校（徒歩10分）

中学校区：泉中学校（徒歩10分）

公共施設：城北タウンセンターいずみ（徒歩13分）

スーパー：徒歩3分

コンビニ：徒歩5分





田園風景とその奥に見える箱根外輪山、これが小田原暮らしの風景！



田園風景の見える2階



ダイニングテーブルが置ける広さのキッチン



落ち着く和室もあります。

田舎の田園風景の中にありますが、日常生活を徒歩で過ごすことのできる立地です。築37年の貸家なので、少し古い感じは受けますが、田舎の雰囲気にはマッチしているのではないのでしょうか。

単身世帯から少人数のファミリー世帯にご利用いただきたい物件です。

所在地：清水新田266-2番地

金額：65,000円/月（敷金1カ月・礼金なし）

交通：大雄山線穴部駅から徒歩10分

駐車場：あり（普通車1台可）

建物面積58㎡（約18坪）

木造2階建て（3DK）

間取り図

